



フォーラムエイト・ラリージャパン2024(WRC)開催を契機とした モータースポーツと車文化にやさしいまちづくり事業



モータースポーツと車文化にやさしいまち恵那

恵那市では、2017年から国内唯一の女性ドライバーによる自動車ラリー大会が開催されており、2024年には、FIA世界ラリー選手権(WRC)日本ラウンド「FORUM 8 RALLY JAPAN 2024」の開催地域に選定されています。

また、恵那笠置山モーターパークを中心に各種モータースポーツ大会が開催されるなど市内のモータースポーツ活動が活発です。

そこで、FORUM 8 RALLY JAPAN 2024の開催を契機にモータースポーツ文化を恵那市に根付かせるとともに、モータースポーツを新たな体験型コンテンツとして育て地域活性化につなげます。

日本初！自治体主体のWRC開催に向けて

2023年から2025年にかけてのWRC日本ラウンドは、愛知県豊田市と当市が共同で運営主体となり開催します。



本プロジェクトは、企業の皆さまが自治体の「地方創生」に関する事業に対し寄附を行った場合に、税制上の優遇が受けられる仕組み「企業版ふるさと納税」の対象事業です。



ご寄附の使い道

下記の事業を実施し、モータースポーツによる地域の魅力発信、観光・産業の振興による地域活性化や、多くの車好きの方が年間を通じて訪れていただける活動を推進します。



主な事業内容

- WRCを活用した地域振興イベントの開催支援
- 愛知県豊田市と共に2024年のWRCを主催する実行委員会への出資金



事業費

470,700千円

寄附目標額

200,000千円

対応するSDGsの目標



恵那市はSDGsの達成に向けた取り組みを進めています

